

2017年04月版

**KPOFU**

**BC-VIA**

**Instruction Manual**

---

**取扱説明書**



## ご使用になる前に

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ヘルメットの外観、内装に傷や割れが無いか、付属品が不足していないかをご確認のうえご使用ください。

この取扱説明書は、ヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。

ご使用前には必ず最後までこの説明書をお読みいただき、

お読みの後は当説明書を大切に保管していただきますようお願いいたします。

ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備の一つで、安全の一要素としてご理解のうえご使用ください。安全快適なバイシクルライフを楽しむためにも、以下の注意事項をよくご理解いただきますようお願いいたします。



**警告** 次の文章は必ずお読みください。



このヘルメットは「**自転車専用**」です。オートバイやその他の用途には絶対に使用しないでください。



国で定められている交通規則に必ず従ってください。

### 「JCF推奨ヘルメット」について

- この製品は、JCF（公財）日本自転車競技連盟より、自転車乗車において十分な安全性能があると認められた「JCF・推奨ヘルメット」です。
- この推奨ヘルメットは、JCF公認競技では使用できません。



「**あごひもは必ずしっかり締めてください。**」

あごひもを締めなかったり締めかたが緩かったりすると、万一転倒したときなどに脱げてしまい、頭を守ることができず非常に危険です。

またヘルメットの下に、帽子・フード・バイザー・ヘッドフォン等を着用しないでください。ヘルメットがズレたり、脱落するおそれがあります。

⚠ 「大きな衝撃を受けたヘルメットは外観上に損傷がなくても、ご使用にならないでください。」

ヘルメットはシェルおよび衝撃吸収ライナーが潰れることで、衝撃エネルギーを吸収します。大きな衝撃を受けたヘルメットは、既にライナーが潰れていることが多く、そのまま使用すると、再度衝撃吸収エネルギーを吸収できず非常に危険です。外観にキズがなくても使用しないでください。

⚠ 「ヘルメットの改造および分解は絶対にしないでください。」

ヘルメットに穴を開けたり、内部の衝撃吸収材を削ったり、またあごひもなどは絶対に改造しないでください。  
ヘルメット本来の性能が発揮できなくなり非常に危険です。

⚠ 「ヘルメットのお手入れは薄めた中性洗剤でふき取るようにしてください。」

ガソリン、シンナー、ベンジン、熱湯(50℃以上)や塩水等は絶対に使用しないでください。

⚠ 「ヘルメットのペイントは絶対にしないでください。」

衝撃吸収ライナーは、塗料や熱の影響により材質が侵され衝撃吸収力が低下する場合がありますので、ペイントは絶対におやめください。

⚠ 「ヘルメットは大切に取り扱いってください。」

ヘルメットは丈夫だからといって、床等に放り投げたり、上に座ったりしないでください。その度に衝撃を吸収するため衝撃吸収力が低下します。  
万一のために大切に取り扱いってください。また、乗車時での頭を保護する以外の目的には使用しないでください。

⚠ 「ヘルメットの保管について」

ヘルメットは直射日光の当たる場所、車の中および、暖房機のそばなど、高温(50℃以上)の場所や、湿度の高い場所への長時間の放置を避け、  
風通しの良い場所で保管して下さい。ヘルメットに使われている材質等が変質して性能が低下するおそれがあります。

## ❗ ご注意

① 「長期間の日光照射によるシェルの劣化について」

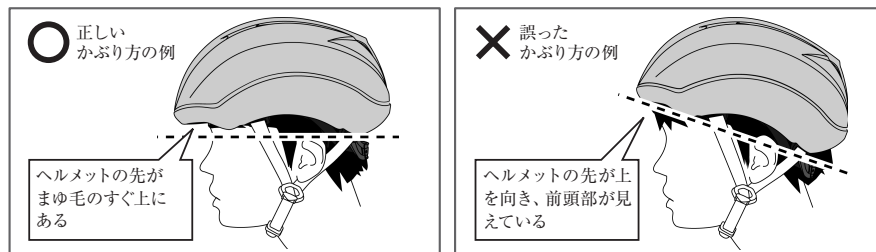
ヘルメットは、日光を浴びることにより紫外線によるシェルの劣化、色調の変色が進みます。  
変色はカラーにより程度が異なりますが、このため使用開始後、3年を目安に買い替えを推奨しています。

① 「マット(つや消し)カラーについて」

マットカラーは表面処理の都合上、あらかじめ貼付されているステッカーをはがすと、表面のマット(つや消し)処理がはがれる事がありますので、ステッカーは絶対にはがさないでください。またお客様がご購入後にご自身で貼付したステッカーを再度はがし取る場合も、同様のことが考えられますので、ステッカーを貼付される際は十分にご注意ください。

## 正しい位置でヘルメットを装着する

ヘルメットを前から後ろにかけて水平になるように着用してください。このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上でない場合は、正しく装着できていません。(装着の際は鏡を見ながら調整してください) また、あごひもの長さやアジャストロックの調整もヘルメットを正しくかぶるうえで大変重要な部分です。当説明書の該当項目をよくお読みのうえ、正しくかぶってください。



### ❗ ご注意

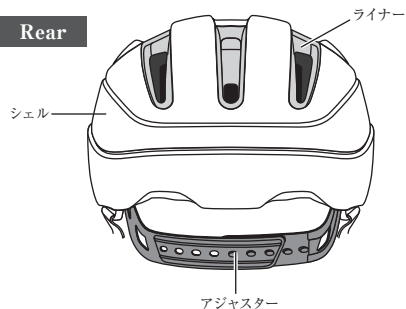
ヘルメットは正しい位置で正しくかぶり、あごひものを正確に締める事で、はじめてヘルメット本来の安全性能を発揮します。  
ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。

## 部位名称ともくじ

### Front



### Rear



ご使用になる前に -01

警告 (ご使用前に必ずお読みください) -01

正しい位置でヘルメットを装着する -03

部位名称ともくじ -04

### 1 あごひもについて

ワンタッチバックルの脱着 -05

あごひもの長さを調整する -05

アジャストロックの高さを調整する -06

### 2 アジャスターについて

アジャスターの調整方法 -07

### 3 インナーパッド・バイザーについて

インナーパッドの取付位置 -08

バイザーの脱着方法 -08

### 4 インナーパッドのお手入れ・補修パーツについて

インナーパッドのお手入れについて -09

補修用パーツについて -09

English -11

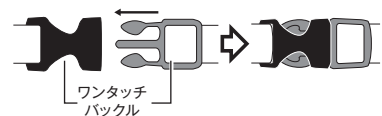
## 1 あごひもについて

あごひもは万一転倒などアクシデントの際に、ヘルメットが容易に脱落しないようにする重要なパーツです。ヘルメット本来の性能を発揮させるためにも、「あごひもの長さ」や「アジャストロックの位置」を適切に調整し、「ワンタッチバックル」を正しく留めてください。

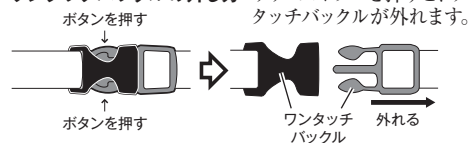
### ワンタッチバックルの脱着

ワンタッチバックルは、あごひもの両先端に付いている保持装置のことです。

#### ワンタッチバックルの留め方:



#### ワンタッチバックルの外し方: リリースボタンを押すと、ワン



### ⚠ 警告

ワンタッチバックルを留める  
ときは、お肌を挟まないよう  
ご注意ください。

### ⚠ 警告

- あごひもは正しくしっかり締めてください。締めないままの走行は、万一転倒した際に大変危険ですので、絶対におやめください。
- ワンタッチバックルは必ず最後まで (カチッと音がするまで) きっちり留めてください。

留めかたが不完全ですと、万一転倒した際にワンタッチバックルが外れてしまいヘルメットが脱落してしまうおそれがあります。

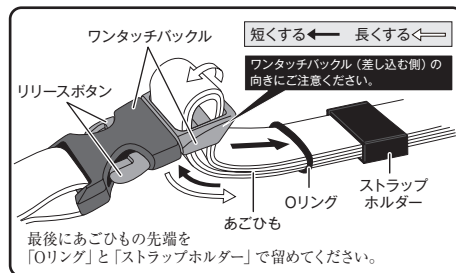
### あごひもの長さを調整する

あなたの頭にぴったりフィットするようあごひもの長さを必ず調整しましょう。  
あごひもの長さは、ワンタッチバックルを締めたとき、指が2〜3本入る程度が一般的です。

ご使用前に必ず試着を行い、「あごひも」の長さや「アジャストロック」のロック位置、「アジャスター」の締め具合などを適切に調整し、あなたの頭にぴったりフィットするようにしてください。

※「アジャスター」の調整については「**2** アジャスターの調整」を参照。

ご使用前に必ず試着し、調整しましょう！



## ⚠ 警告

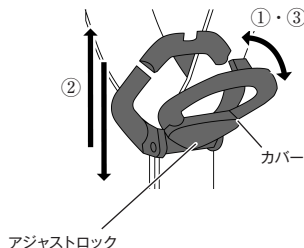
- あごひもをワンタッチバックルに通す際、図以外の通しかたをすると、転倒などで強い力が加わった際、ワンタッチバックルからあごひもが滑り抜けてしまい、ヘルメットが脱落するおそれがあり大変危険です。バックルへは必ず図の通り正確に通してください。
- ワンタッチバックル（差し込む側）の表裏を間違えると、転倒などで強い力が加わった際、ワンタッチバックルからあごひもが滑り抜けてしまい、ヘルメットが脱落するおそれがあり大変危険です。

## アジャストロックの高さを調整する

ワンタッチバックルを留め、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」の位置を調整します。

あごひもの **A** の部分がすっきり収まっているか確認してください。

このとき、耳の辺りが緩いまたはきつい場合は「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。



- ① アジャストロックのカバーを矢印の方向に開きます。
- ② アジャストロックを正しい高さに調整します。
- ③ 高さが決まったら、アジャストロックのカバーを元通りに閉じます。

## ⚠ ご注意

アジャストロックの調整後は、必ず最後までロックしてください。

ロックされていないまま使用すると、アジャストロックの位置が正しく保てない場合があります。

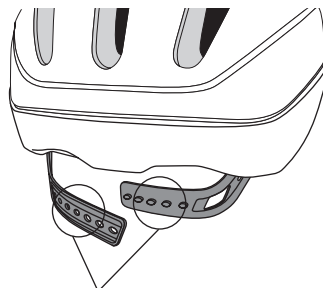


## 2 アジャスターについて

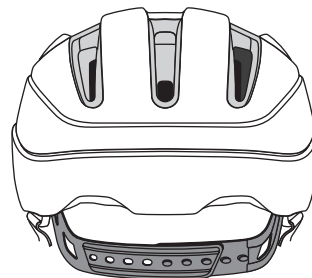
「アジャスター」は、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装備されたサイズ調整機構の事です。  
あなたの頭にぴったりフィットさせ、しっかりホールドするように、アジャスターを調整しましょう。

### アジャスターの調整方法

ご自分のサイズや用途に合わせて、アジャスターの調整スナップを最適な位置に調整してください。



調整スナップ

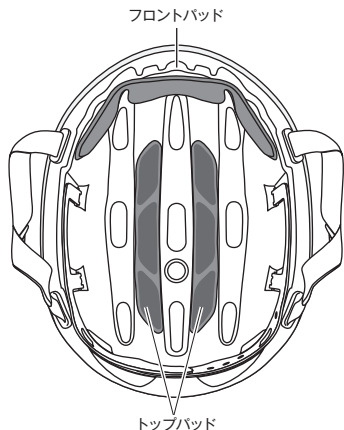


お好みの位置でスナップをとめる

**❗ ご注意** スナップを取り外す際は、スナップの根元付近をしっかりとって取り外してください。スナップが破損する恐れがあります。

### 3 インナーパッド・バイザーについて

#### インナーパッドの取付位置

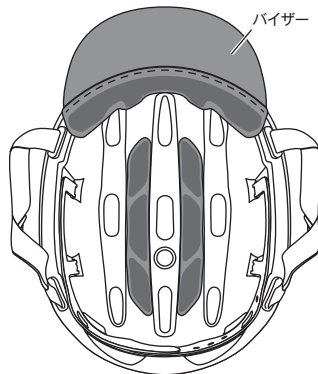


■ **取り外しかた**  
インナーパッドはマジックテープで付いています。  
インナーパッドをゆっくり引っ張ると、取り外せます。

■ **取り付けかた**  
インナーパッドをそれぞれ左図位置にしっかり取り付けます。

#### バイザーの取付位置

この製品は、状況・お好みによりバイザーを脱着できます。



■ **取り付けて使用する場合**  
①フロントパッドを取り外します。  
②フロントパッドの代わりにバイザーを取り付けます。  
(しっかり押さえつけてください)

■ **取り外して使用する場合**

逆の手順でバイザーを取り外し、同じ場所にフロントパッドを取り付けます。

#### ❗ ご注意

快適な装着感を得るためにも、  
インナーパッドは正しく取り付けてください。

#### ⚠ 警告

走行前にバイザーが確実に取り付けられているか確認してください。  
取り付けが不完全ですと走行中に脱落するおそれがあります。

## 4 インナーパッドのお手入れ・補修パーツについて

### インナーパッドのお手入れについて

汗などで汚れたインナーパッドは、取り外して洗うことができますので、定期的にお手入れすることでインナーパッドを清潔に保てます。

インナーパッドを洗う場合は、水もしくはぬるま湯(35℃以下)にごく少量の洗髪用シャンプーもしくは家庭用中性洗剤を入れ、やさしく手もみ洗いを行ってからよくすすいでください。洗い終わったら乾いた布などで水気をやさしく取り除き、直射日光の当たらない風通しのよい場所で陰干しを行ってください。

### 補修用パーツについて

インナーパッドは消耗品です。

傷んだまま使い続けると、フィット感などに悪影響をおよぼすおそれがあります。

古くなったパーツは、早期に交換されることをお勧めします。

<BC-Via補修用パーツ>

○インナーパッドセット    ○バイザー各種

BCシリーズの補修用パーツ各種についてさらに詳しくは、  
当製品掲載のカタログもしくはKOOFU WEBサイトに掲載のパーツリストをご覧ください。

**www.koofu.jp**

KOOFU

検索

### ❗ ご注意

補修用パーツをお買い求めの際は、お使いのヘルメットのモデルをよくご確認のうえ、販売店などへご注文ください。





**KPOFU**

**BC-VIA**

# **Instruction Manual**

---

English

## NOTES BEFORE USE

Thank you for purchasing Kabuto helmet.


Before using, please make sure that there is no scratch, no crack both on the external surface and in the internal components of the helmet. Please also make sure that all the components are in the package.

This manual explains how to use your Kabuto helmet correctly.

Please take time to read this instruction manual before using the helmet, and keep the manual in a safe place for future reference.

No helmet can protect the user 100% in any case of accidents, but it can reduce the risk of injury.

Please make sure you understand the following warnings and enjoy riding your bicycle safely.

 **WARNING** Be sure to read these instructions.

- **This helmet is for bicycle use only. Do not use this helmet for motorcycle riding or any other activities.**
- **Please obey all traffic rules.**

### Helmet Recommended by JCF (Japan Cycling Federation)

\*This product is the “Helmet Recommended by JCF (Japan Cycling Federation)”, which licensed by JCF for its enough safety performance.

\*Helmets Recommended by JCF are NOT acceptable for the JCF races.

- The helmet should be worn in a way that it protects your forehead, with the edge just above your eyebrows, and never pushed far over the back of your head. Wear the helmet from the front to the rear horizontally.
- No helmet can protect the wearer against all injuries or foreseeable impacts.
- Your helmet is effective as protection only when it is worn properly. Never put anything on your head that prevents you from wearing the helmet properly.

- Before riding a bicycle, make sure to adjust the helmet so it fits your head correctly. The strap should be positioned not to cover the ears, the buckle positioned away from your jawbone, and the strap and buckle adjusted to be both comfortable and secure.
- Please handle the helmet with care. The helmet is designed to absorb shock by partial destruction of the liner and its damage may not be visible. DO NOT sit on it, drop it on the floor or otherwise cause impact.
- If subjected to a severe impact, the helmet should be discarded and destroyed.
- Wipe the helmet with common ph-neutral detergent diluted with clear water.  
Never use any petroleum, thinner, benzine, hot water above 50°C/122°F or saline water.
- Do not leave the helmet in the direct sunlight or where the temperature may surpass 50°C/122°F such as in a car or near a heater, and/or avoid leaving in a humid place for a long time. Doing so will affect the materials and the performance of the helmet will diminish.
- Do not paint the helmet. Paints may reduce the original protective performance of the helmet considerably.
- Do not modify the helmet. In order to fully maintain the performance of the helmet, do not attempt to take it apart or change it in any manner that involves making holes in it or cutting it (or any of its parts) other than as recommended by the manufacturer.
- This helmet should not be used by children while climbing or doing other activities when there is a risk of strangulation/hanging if the child gets trapped with the helmet.

## **! WARNING**

### **THE EFFECTS OF THE DIRECT SUNLIGHT**

Do not leave the helmet in the direct sunlight. The UV potentially deteriorates and discolour the shell.

### **CAUTION FOR MATTE COLOUR PRODUCT**

Matte processing on the surface of this product could be peeled off if the attached sticker is removed from the surface. To prevent this, never remove the sticker. The same problem may occur also when other stickers are attached and removed. If you attach stickers on the product, please be aware of the risk.

## Wearing Helmet Properly

Wear the helmet from the front to the rear horizontally.

Make sure to put the front side of the helmet on just above your eyebrows (Please see a mirror to check).

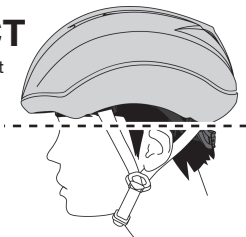
It is necessary to adjust the length of the chinstrap and Adjustment-lock.

Please make sure to read and follow the instruction before use.

### CORRECT

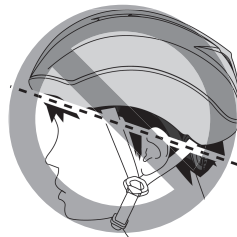
Make sure the front edge of the helmet is just above your eyebrows.

Wear it from the front to the rear horizontally.



### WRONG

The front of the helmet is too far up, and your forehead is not properly covered.



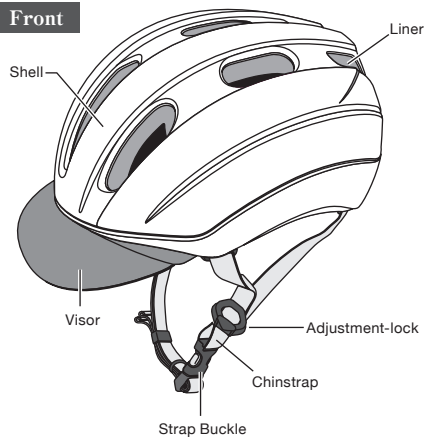
### WARNING

Your helmet is only effective as protection in case of an accident if it is positioned correctly on your head and the strap is fastened securely. Be sure you are wearing the helmet properly before riding.

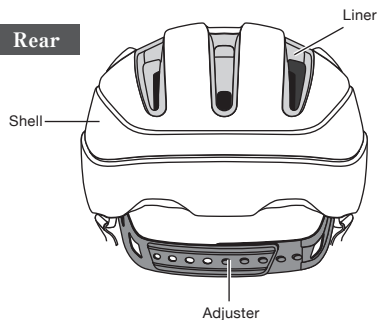


## Part Names and Table of Contents

### Front



### Rear



### NOTES BEFORE USE -12

#### WARNING -13

#### Wearing Helmet Properly -14

#### Part Names and Table of Contents -15

### 1 Chinstraps

Fastening the Strap Buckle -16

Adjusting the Chinstrap -16

Adjusting the Adjustment-locks -17

### 2 Adjuster

Adjusting the Adjuster -18

### 3 Linings /Visors

Replacing the Inner Pad -19

Detach/Attach the Visor -19

### 4 How to Clean Linings/Replacement Parts

How to Clean the Linings -20

Replacement Parts -20

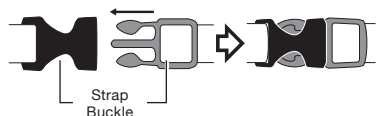
## 1 Chinstraps

Chinstraps play an important role under an accident, preventing the helmet from coming off. In order to maintain the original performance of the helmet, make sure to adjust "Chinstraps length" and "Adjustment-locks positions" properly and fasten "Strap buckle" correctly.

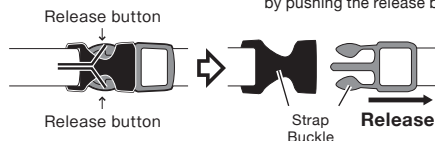
### Fastening the Strap Buckle

Strap buckle is the retention system at the end of both chinstraps.

#### Fastening the strap buckle



#### Releasing the strap buckle



Strap buckles will be released by pushing the release button.

#### ⚠ WARNING

Be careful not to pinch your skin when fastening the strap buckle.

#### ⚠ WARNING

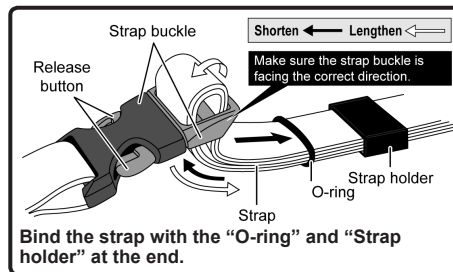
- Make sure to fasten the strap firmly. It is dangerous to ride a bicycle without fastening the chinstrap.
- If the strap buckle is not fastened (ie, you don't hear it click), or if it is fastened loosely, the helmet may come off in an accident, leading to death or serious injury.

### Adjusting the Chinstrap

Try on the helmet before use!

Adjust the chinstrap to fit your head. It generally should be just long enough to leave space for 2 to 3 fingers horizontally when fastening the chinstrap.

Try on your helmet before riding, and adjust the length of the "chinstrap", the position of the "Adjustment-locks" and the fit of "Adjuster" to fit helmet to your head. See "2:Adjuster" for how to adjust the Adjuster.



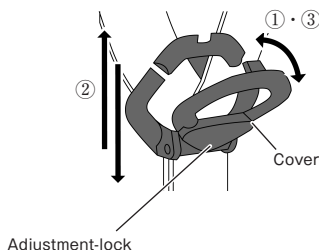
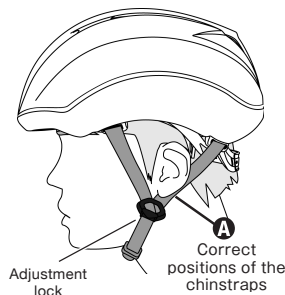
## **! WARNING**

- It is very dangerous if the chinstrap is not inserted into the strap buckles the way as illustrated. It can be slipped out when subjected to a strong pressure such as fall, and the helmet may come off. Make sure to insert the chinstraps into the buckles properly as the illustration.
- It is very dangerous if the strap buckle is inserted upside down. The chinstrap will be slipped out from the strap buckles when subjected to a strong pressure such as fall, and helmet may come off.

### **Adjusting the Adjustment-locks**

Put on the helmet, fasten the strap buckle and adjust the Adjustment-locks so they can be placed firmly on the side of your face. Check that the **A** part is placed correctly. If the chinstrap around your ears is loose or tight, change the position of the Adjustment-lock.

#### **How to change the Adjustment-lock position**



- ① Open the cover of the Adjustment-lock in the direction shown by the arrow.
- ② Move the Adjustment-lock up or down to change the position.
- ③ When the Adjustment-lock is placed properly, close the cover securely.

## **! WARNING**

**Lock the cover securely after changing the position of the Adjustment-locks.**

**If the helmet is used without locking the cover securely, the strap will be loose and the helmet may come off.**

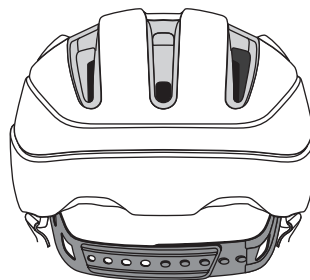
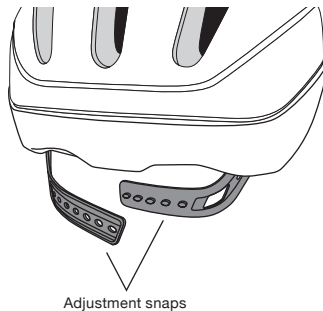
## 2 Adjuster

"Adjuster" is the mechanism at the rear of the helmet to keep the helmet from moving.

Adjust the Adjuster so it will keep the helmet on your head securely.

### Adjusting the Adjuster

Choose the best adjustment snap position to fit your head.



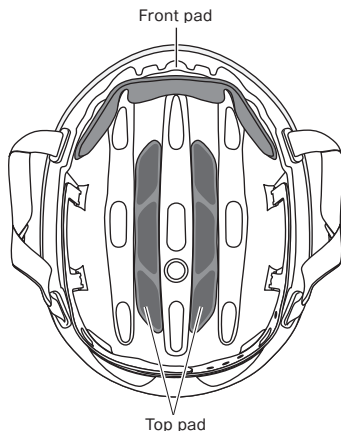
Fasten the snaps at your best position

### WARNING

To remove the snaps, please hold the base of the snaps. Otherwise the snaps may break.

### 3 Linings / Visors

#### Replacing the Inner Pad



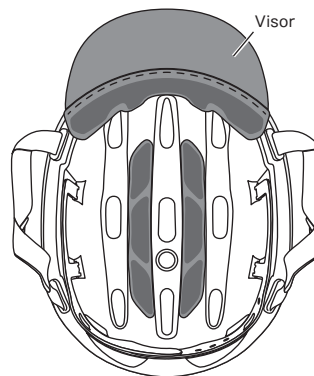
Stick the Inner pad on the hook-and-loop fasteners properly.

#### **⚠ WARNING**

Attach linings correctly.  
Otherwise, the helmet may be uncomfortable.

#### Detach/Attach the Visor

This item is removable as necessary.



**Attaching the Visor**  
Remove the Front pad and replace it with the visor firmly in position.

**Detaching the Visor**  
Remove the visor and replace it with the Front pad firmly in position.

#### **⚠ WARNING**

Make sure that a visor is attached firmly before riding.  
Otherwise, it may come off.

## 4 How to Clean Linings / Replacement Parts

### How to Clean the Linings

Linings are removable and washable. Keep linings clean by washing periodically.

Use warm water (35°C/95°F or cooler) with small amount of hair shampoo or ph-neutral detergent.

Hand wash them gently and rinse thoroughly.

Dry linings with a dry cloth after washing, and leave them in a shaded and well-ventilated place. Avoid direct sunlight.

### Replacement Parts

Linings used every day will wear out over time.

Continuing to use worn linings may lead them to break and cause poor fit.

Old linings should be replaced at an early stage.

#### [ BC-Via Replacement Parts ]

•Inner Pad •Visors

Please refer to Parts List on our website for more information about replacement.

**[www.koofu.jp](http://www.koofu.jp)**

### WARNING

Contact the shop you purchased the helmet when you purchase a replacement linings.

Make sure the model of your helmet.





**KPOFU**

OGK KABUTO CO., LTD.  
6-3-4, NAGATANISHI, HIGASHIOSAKA, OSAKA, 577-0016, JAPAN. TEL: 06-6747-8031

**[www.koofu.jp](http://www.koofu.jp)**